

2022年4月1日の個人情報保護法改正を受け、
同意取得可能な対象者の方へは、研究者が直接ご説明し同意を受けて実施しています。

臨床研究の公開情報

豊橋市民病院では、下記の臨床研究を実施いたします。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さん（もしくは代理人）から直接同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

●情報の利用目的及び利用方法

[研究課題名]

中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する積極的な自家造血幹細胞移植の導入と全脳照射の回避の取り組みが患者転帰に与える影響の検討

[研究の目的]

PSNCL に対して 2019 年以前の患者と 2020 年以降の患者の転帰を比較し、積極的な自家造血幹細胞移植の導入と全脳照射の回避、MTX の治療強度の維持の取り組みが、全体として神経障害のない生存率にどのように寄与したか明らかにすることを目的とする。また、PSNCL に対して行った治療による神経障害のない無増悪生存期間に影響する因子についても明らかにする。

[対象となる方]

2010 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの期間に当院で診断され、R-MPV 療法を一次治療として選択した中枢神経原発悪性リンパ腫患者

[実施期間]

研究機関の長の許可日（2024 年 12 月 4 日） から 2026 年 12 月 31 日 まで

●研究に利用する情報の項目

- 1) 患者基本情報:生年月日、併存症、既往歴、初診日、初診時年齢、初診時 PS（performance status）、PCNSL における症状発現日・症状に対する病院受診日・症状発現前の PS・症状発現前の神経障害
- 2) 治療法:化学療法(レジメン・コース数、治療開始日、終了時の PS、MTX の投与量、有害事象の有無)、放射線療法(照射線量、照射終了日)、自家造血幹細胞移植(前処置レジメン、輸注日)
- 3) 臨床経過:治療効果(頭部 MRI 撮影日)、神経障害(有無ならびにその程度、症状出現以降の頭部 MRI 所見と撮影日、症状出現日)、再発(再発の有無、再発確認日)、解析時の最終転帰(死亡または生存、死亡の場合は死亡日ならびに死因)

●利用する者の範囲

豊橋市民病院 血液・腫瘍内科 スタッフ一同

●情報の管理

[研究責任者]

豊橋市民病院 血液・腫瘍内科 倉橋 信悟

[研究機関の長]

豊橋市民病院 院長 浦野 文博

[管理方法]

患者リストの管理 ■院内グループウェア血液・腫瘍内科フォルダ内 □電子カルテ内 □その他（ ）

情報の研究への利用は、本人もしくは代理人の請求によりいつでも拒否することができます。担当医もしくは下記窓口までお申し出ください。ただし、既に公表された研究成果につきましては、削除することが困難な場合があります。

<豊橋市民病院の相談窓口>

豊橋市民病院 臨床研究管理室

(または 血液・腫瘍内科 井本 直人)

〒441-8570 豊橋市青竹町字八間西 50 番地

TEL 0532-33-6111 (代表)

豊橋市民病院 血液・腫瘍内科